

器 06 呼吸補助器
管理医療機器 ベンチュリマスク JMDN：35175000

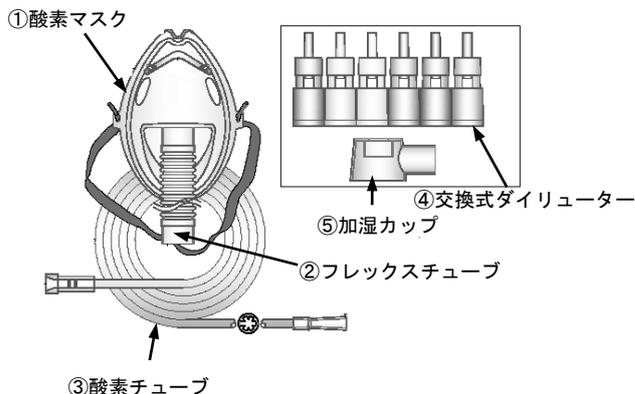
ベンチュリー吸入用マスク

再使用禁止

【禁忌・禁止】 再使用禁止

**【形状・構造及び原理等】

本品は、ポリ塩化ビニル(可塑剤：非フタル酸可塑剤)を使用。



ダイリューター	流量	酸素濃度
青	2リットル/分	24%
黄	4リットル/分	28%
白	6リットル/分	31%
緑	8リットル/分	35%
赤	8リットル/分	40%
橙	12リットル/分	50%

品目	品番	仕様	包装
ベンチュリー吸入用 マスクキット 成人用	HT1710	2.1m 酸素チューブ	25個/箱
ベンチュリー吸入用 マスクキット 小児用	HT1711	2.1m 酸素チューブ	10個/箱

原理：

目的の酸素濃度が得られるよう制御された量の空気を混合することができる様々な交換式ダイリューター(ベンチュリー)を備える。チューブを用いて酸素源に接続する。

【使用目的又は効果】

気道に酸素ガス又は空気と酸素の混合ガスを供給するために用いる。

【使用方法等】

- 1 医師の指示により適宜な交換式ダイリューターを選択し、蛇管に取り付ける。
- 2 酸素チューブコネクタ側とダイリューターを接続する。
- 3 酸素供給器に、酸素チューブコネクタを接続する。
- 4 酸素流量を医師の処方に基づいてセットすること。
- 5 酸素が流れていることを確認すること。
- 6 患者の口と鼻を覆うように酸素マスクを顔にあてる。
- 7 マスクの紐を患者の頭にまわし、両耳の下におく。
- 8 紐の両端を引っ張りながらマスクの位置を固定する。
- 9 ノーズクリップを調節して、マスクが患者の顔面に合うように整える。
・さらに加湿が必要な場合は、ダイリューターに加湿カップを取り付け、カップがエアフローを妨げていないことを確認すること。酸素チューブをダイリューターに接続する。

【使用上の注意】

<重要な基本的注意>

1. 使用する前に漏れや閉塞がないことを確認すること。
2. 使用中は常に患者の状態及び本品の観察を行い、異常が無いことを確認すること。
3. 空気取込口を塞がないように加湿カップをダイリューターに取り付けること。[空気取込口が塞がれると酸素濃度が上昇するため]

【保管方法及び有効期間等】

<保管方法>

水濡れに注意し、高温、多湿、直射日光のあたる場所をさけて室温で保管すること。

<有効期間>

製品の外箱の使用期限欄を参照すること。[自己認証(自社データ)による]

【主要文献及び文献請求先】

株式会社フジメディカル
TEL：03-3356-8377

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

株式会社 フジメディカル
〒160-0004
東京都新宿区四谷 4-1 細井ビル 5F
TEL 03-3356-8377

外国製造業者：
エヴィオン メディカル社
Avion Medical Sp.Z o.o
ポーランド

FUJI MEDICAL CORPORATION
株式会社 **フジメディカル**